

# 北桑田高校 活性化構想(案)

## ※地域資源と伝統を活かした北桑田でしかない教育

- ★ コンセプト「学んで良かった」、「行かせて良かった」、「住みたい地域、住んでも行きたい学校」
- 府内唯一の森林リサ一チ科と普通科の協働。進路希望に応じたコースとカリキュラムの明確化
- 大都会の近くなから、国定公園に囲まれた豊かな自然と落ち着いた学習環境の中で習熟度別・進路別の徹底した少人数教育
- 自然や地域資源を活かし、地域と連携した体験型授業や活動を通じた人間力の向上と地域創生(地域の活性化に向けた連携)
- 塾や予備校に行く必要なく、校内や家庭で自分の実力や進路に応じた講座が受講できるクラウドシステムやサテライト授業等の導入により、効果的な学習を支援
- 特色ある部活動やネイチャースポーツ等への積極的な取組
- 寮生活、下宿生活等による自立と社会性の習得

公開文化祭(400名以上の参加)

### 特色ある学科・学習内容

H30年度教育課程の検討中

#### 【森林リサ一チ科】1クラス(30名)

- <森林探究コース>…研究・大学進学を目指す
  - ・森林管理、環境、自然科学等、研究・進学重視
- <森林資源活用コース>…実習を重視し、技術、知識を活かした進路を目指す、進学にも対応
  - ・山林管理、木工、デザイン等実習重視

※共通…サテライト授業等の導入

- ・学習支援クラウドシステムや予備校サテライト校の導入により、校内や家庭で個々の時間や進路に応じた学習を支援

※府内全域 → 全国募集も検討

※共通…サテライト授業等の導入

- <文理探究コース>(30名)…国公立・難関私学への進学を目指す
  - ・徹底した少人数講座によるきめ細かな指導と人間力の向上
  - ・地域や小中高連携による国際教育の充実
- <キャリアデザイン(地域・自然キャンパス)コース>(30名)…様々な体験を通じた人間力の向上と個々に応じた進路希望の実現を目指す
  - ・森林リサ一チ科との協働、豊かな自然や地域と連携した体験や学習
  - ・習熟度別少人数講座による個々と向き合った授業と進路指導

- ・学習支援クラウドシステムや予備校サテライト校の導入により、塾や予備校に行かなくても個々の時間や進路に応じた効果的学習を支援

※前期選抜 現在の口丹以北20% → 十京都市・乙訓10%(6名)

H30選抜から実施

#### 学習環境・施設の整備構想

関係機関・地元と調整中

- ・寮の整備(女子寮、京北第3小校舎の活用等) 4件下宿申出
- ・地域による生徒の受入(下宿)等
- ・クライミング(ボルダリング)施設の整備

※地域や一般も利用

- ・木工芸棟の一層の整備(授業、体験、多方面からのニーズに対応)

整備検討中

#### 特色ある授業・活動

- ①地域等との連携 ※学校活性 = 地域の活性
  - ・小中高連携・地域創生プロジェクト・地域等団体・大学等 (府大・京大・林業大学校・植物園等)
  - ・鳥獣被害に係る「わな猟」免許取得の取組
- ②自然や地域資源の活用
  - ・自然観察・林業体験・農業体験・アウトドアフ・環境緑化・環境調査・ツアーズム・乗馬・つり
- ③学科や学校の特色
  - ・ドローン操作、自転車、クライミング

18歳以上で希望者に対応 検討

悠久の森・悠久の灯プロジェクト

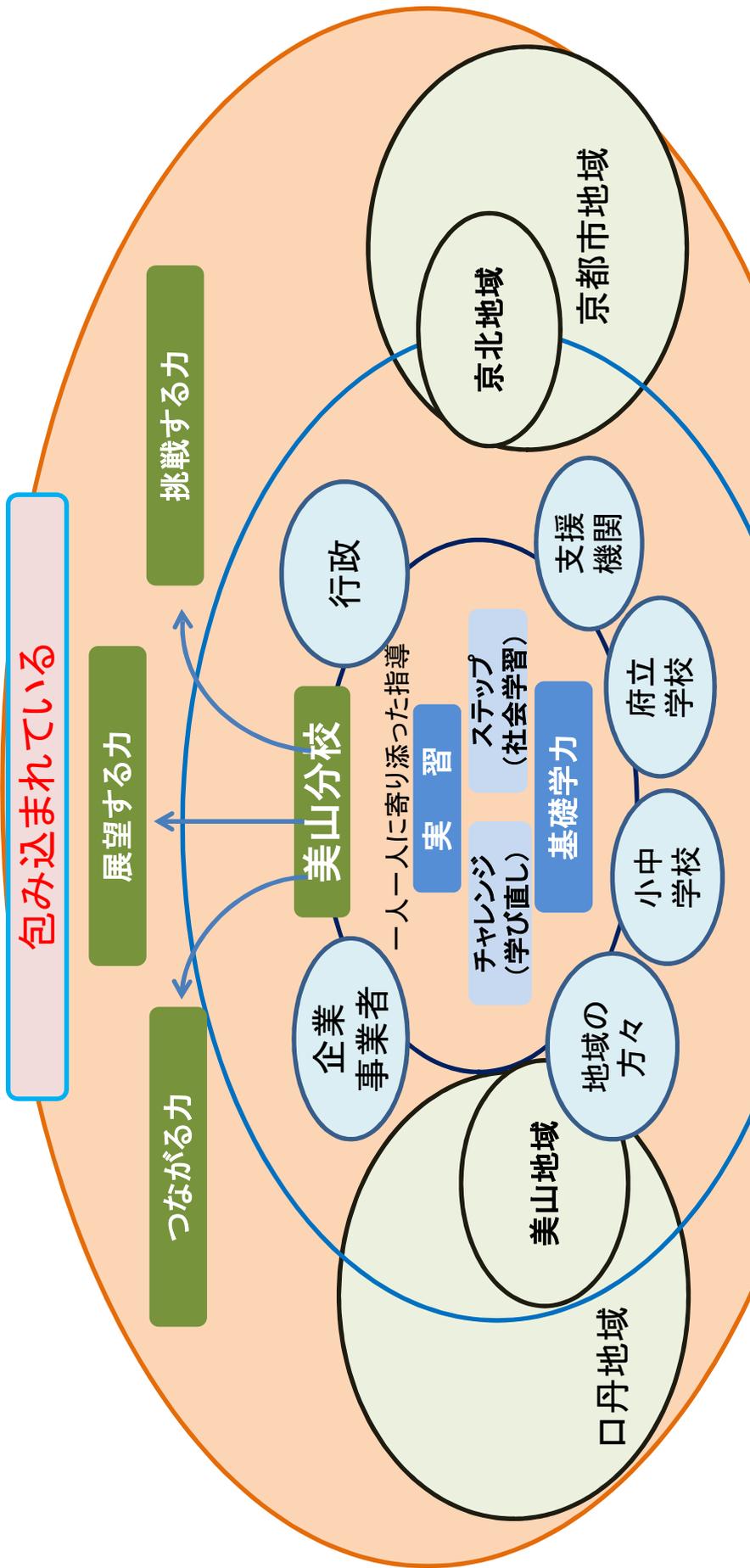
#### 特色ある部活動等

- ①地域との連携や伝統を活かす
  - 自転車、野球、陸上、剣道、吹奏楽
- ②自然や地域資源を活かす
  - 山岳(クライミング)、トライアスロン、馬術等
- ③学科の特色を活かした活動等
  - 木工、ドローン、地域ガイド、乗馬等

各競技団体との連携を相談中

ビームライフル射撃の体験を計画中

# 北桑田高校 美山分校の現在の役割と必要性



## 【現在の美山分校の役割】 ※多くの方々を守られ、包み込まれ、成長していく

- ・ 定時制（昼間4年）「支え合い、励まし合いながら、ゆっくりじゅりゅり学ぶ」
- ・ ※全日制と同じように登校し、夜間定時制やフレックスとも違い、ゆっくりとした学びが主で職業が従である環境
- ・ 多様な発達過程にある者が、豊かな自然や実習教材をおし、自信と自立できる力をつけ社会になぐ
- ・ 少人数で一人一人に寄り添った手厚い学習・生活・進路指導により、退学も欠席も少ない
- ・ 地域の学校として根付き、地域の方々や学校、事業者、行政に包み込まれ、成長していく

## 【美山分校の教育内容の必要性】 ※口丹地域唯一の定時制及び教育内容

- ★ 想定生徒像
- 定時制（昼間4年）を活かし、働きながらじっくりゆっくりと自分の進路を考え、キャリアを身につけたい者
- 学習活動に遅れが見られたり学習機会が不十分であった事などで、今後もゆっくりと学習を続けたい者

### 食物調理（仮称）科(家政学科) 募集定員20名程度

- 「和食」と「京文化」を学び、卒業時には調理師免許を取得可能とする。
- 日本料理アカデミーや和食料理店等と連携し、卒業後現場で即戦力となる人材を育成
- 丹波自然運動公園を活用し、地域と協同した「高校生レストラン」の運営



食品科学科の生産物を活用し調理  
ワイードの森での「おもてなしカフェ」等

### 食品科学科(農業学科) 募集定員40名程度

- 地元生産企業等と連携した生産・製造・販売流通までのトータル学習
- 京丹波ブランドの活用、農芸高校との共同学習
- 「ワイードの森」をおもてなしの観点から活用した学習展開

### 部活動・特別活動・その他の魅力アツププラン

- 寮の整備や地域協同によるホームステイ制度の創設
- 京丹波町からの支援を活用した様々な資格取得の支援充実
- 学習支援センターによる学力充実
- ホッケー部、野球部の強化充実、地元中学校と連携した各種競技の競技力充実

### 普通科 募集定員60名程度

- 探究型学習(アクティブラーニング)による京丹波魅力発信取組の展開
- スーパーアドバンスコース(SA)でのタブレット常時活用やICTによる新しい補習システムを導入し、難関大学への着実な進学をサポート
- 柔軟な教育課程を編成することで多様な生徒のニーズに対応することを検討  
(例：単位制、連携型中高一貫、卒業単位の弾力化 等)

他の地域から  
選ばれるために

地元の生徒を責任を  
持って育てるために

# 京都府立須知高等学校での探究型学習について

## 1 地域創生に関する探究型学習

普通科2年生 スーパーアドバンスコース10名の特色ある取組  
課外活動として土曜日、放課後、長期休業中に活動。

- ①地域の観光資源の発掘
- ②フィールドワーク
- ③提案内容をグループで検討
- ④応募、発表に向けた資料作成
- ⑤提案（プレゼンテーション）

「森の京都」観光プランコンテスト出品（主催：南丹・中丹広域振興局）  
書類選考2作品通過

- ・「休みだよ、みんな、京丹波町へ行こうじゃないか！  
～太鼓をたたいて、笑顔になろう～」
- ・「懐かしいあの頃へ ～空間を楽しむ～」

10月28日（土）の本選（ガレリアかめおか）でプレゼンテーションを行い  
京都府知事賞等を決定

## 2 ウィードに関する探究型学習

普通科3名、食品科学科1名の取組  
自主的な課外活動として放課後、夏季休業中を中心に活動

第11回全国高校生歴史フォーラム(地歴甲子園)出品(主催:奈良大学・奈良県)  
優秀賞受賞

- ・「日本近代農業教育の先駆け～ウィードと京都府農牧学校の奮闘～」

11月18日（土）に奈良大学でプレゼンテーションを行い、学長賞、奈良県知事賞を決定

## 3 今後の発展について

- これまで個別の取組であった探究型学習を学校全体の取組として発展
- 地元小中学校、京丹波町や地域企業等とも連携した探究型学習を推進
- 探究型学習成果発表関連の大会にこれまで以上に積極的に参加し須知高校の魅力を広くアピール
- ウィードの森など、日本農業教育発祥の地の1つであることの強みと、京丹波町の様々な魅力を最大限活用することで、京丹波町の地域創生に大きく貢献していきたい。